

Iwaino Daichi

# いわいの大地



## みんなで守ろう地域の財産

### — 防草シートで作業の軽減を —



花泉地域  
中山間「男沢」  
代表 千葉茂彦さん

中山間地域「男沢」は花と泉の公園ほとん園界隈にある緩傾斜の農地です。面積は19畝、構成員は19名と小さな団体で、高齢化により農地保全作業の継続が難しくなっておりますが、構成員の皆さんの協力により農地の維持管理を行っています。

高齢化になり、農道、法面、ため池等の維持管理は非常に危険であるため、10年前より防草シートを敷設することで、保全・補修作業の軽減を図り点検確認と簡易な補修で簡素化しています。

男沢水利組合や多面的機能支払交付金活動組織の男沢「ふるさと保全団体」、男沢「こめクラブ」など男沢地域の組織が一緒になり、地元の財産、我が家の財産、我が家の宝を守るという意識が根付いており、団体・構成員がいろいろな事業に積極的に参加しています。

草刈りしないのではなく、しなくても維持できる方法に取り組んでいる「男沢」是非一度ご覧ください。

農業委員 及川 治雄（花泉）



斜面での防草シート敷設作業



# 「意見書」を提出 農業者が安心して農業に取り組むために



## 主な意見内容

- 1 担い手への農地利用の集積・集約化について
- 2 基盤整備事業の促進について
- 3 新規就農・参入の促進について
- 4 農業用資材・飼料・燃油等価格高騰対策について
- 5 遊休農地の発生防止・解消について
- 6 有害鳥獣による農作物被害対策について
- 7 太陽光発電設備の設置に関する規制について

市農業委員会（小澤仁会長）は12月11日に令和6年度農地等の利用の最適化の推進に関する意見書を佐藤市長に提出しました。

これは、市の施策立案や予算編成へ生かすとともに、農業者が安心して農業に取り組んでいける施策の展開について要望したものです。

## 市長と農業委員会の意見交換会

12月25日、農業委員、農地利用最適化推進委員が市長を交え、物価高騰に伴う営農コスト上昇への支援や、年々深刻化している有害鳥獣被害の対策強化などについて意見交換を行いました。



## 主な意見内容

- 狩猟免許取得の支援について
- 小規模農家の存続について
- 農業委員会改革について
- 10年後の当市の農業について
- 米の価格保証について
- 居抜き物件の情報共有について
- 基盤整備事業に伴う高収益作物、園芸品目の導入について
- 畜産農家同士の法人化や集落営農法人への組み込み等についての支援体制について



# 「おいしい」イチゴづくりを目指し



## 「家族経営協定」を締結

唐沢いちご農園を経営する唐澤宏之さん一家は、後継者の歩未さんと、2月26日市役所藤沢支所において三熊有孝一関農業改良普及センター所長、岩淵淳藤沢支所産業建設課長、菅原良博農業委員立会いのもと、経営方針や役割分担を明確にする家族経営協定を締結しました。

歩未さんは県立農業大学校卒業後、市の就農支援制度を活用し、市内のイチゴ農家で研修しました。お客さまに「おいしい」と言ってもらえるようなイチゴづくりを目指し、EM菌を活用した土づくりを行い品質にこだわった栽培に取り組んでいます。



唐澤 宏之さん      歩未さん      仁美さん



藤沢町藤沢字榴 114-96  
不定休で営業  
AM 10:00 ~ PM 5:00  
1月~5月のGWまで  
さちのか・おいCベリー  
いちごプリン・ジャム  
販売中!!

唐沢  
いちご  
農園

### 作業時の留意点

近年、農作業中の事故により多くの犠牲者が発生しており、県内でも10年間で約100名もの尊い命が失われています。一関地方においても、令和6年に2件の農作業死亡事故が発生している状況です。

農作業事故は、ほ場のみならず、公道や自宅の敷地内など、普段から作業

を行っている身近な場所で発生しており、また、機械作業中以外にも、ほ場への移動や機械の点検整備中など、発生状況も様々です。農閑期でも、過去に機械の整備中の事故や家畜に踏まれたなどの事故が発生しているため、十分に注意して取り組みましょう。このような事故を起こさないためにも、次のことに気を付けて農作業を行いましょう。

① 農業機械の点検・整備は、必ずエンジンを停止してから行いましょう。

② いざという時に、運転者以外でもエンジンを停止できるよう、日頃から農業機械の緊急停止ボタンやエンジンキーの位置を家族で共有しておきましょう。

③ 転落事故から体を守るため、トラクターには安全フレームをつけ、運転者はヘルメット、シートベルトを装着しましょう。

④ 強風・乾燥時には野焼きをしないようにしましょう。

⑤ なるべく一人での作業は避け、家族にはあらかじめ作業場所と帰宅時刻を知らせておきましょう。

⑥ 農作業に出かけるときは、携帯電話を持ち歩きましょう。

令和7年度農作業安全運動スローガン

忘れずに!

点検・確認・安全管理

無事故で終わる収穫作業



# 農地賃借料情報

農地法の改正により、従来の標準小作料は廃止され、地域における賃借料の目安となるよう農業委員会が実勢の農地賃借料情報を提供することになりました。

令和6年1月から同年12月までに締結（公告）された賃借料における賃借料水準（10アール当たり）は、以下のとおりとなっております。

## ① 田（水稻）の部（10a当たり）

	平均額	最高額	最低額	データ数
一関・花泉地域	8,826円	15,000円	2,808円	1,843
大東・千厩・東山・室根・川崎・藤沢地域	7,170円	13,227円	2,835円	136

## ② 畑の部（10a当たり）

	平均額	最高額	最低額	データ数
一関・花泉地域	1,815円	3,500円	1,000円	33
大東・千厩・東山・室根・川崎・藤沢地域	3,244円	4,804円	1,000円	26

- 今回公表する賃借料情報は実際の契約に参考とさせていただくために、それぞれの地域ごとに契約額が極端に高額、低額（平均値の1.7倍以上および0.3倍以下のもの）な実例をあらかじめ削除した後、全体集計しております。
- 実際の農地の賃借には、賃借料が無料の使用貸借契約もありますが実例として含めておりません。
- 実際の農地の賃借借契約の際は、対象農地の収穫見込み量や形状、および隣接する道水路などの状況を考慮して、両者で協議の上決定してください。

備考



購読料

月額 700円

## 全国農業新聞の購読を！

農業委員会組織が協力して作成している新聞で、毎週金曜日発行しています。

●お申込みは、農業委員会、本庁農政推進課、または各支所産業建設課まで

農業委員会では、一関市のホームページで委員会に関する情報を提供しています。毎月の総会日程や議事録、農作業標準賃金、届出や手続きの案内などを掲載していますのでご覧ください。

<https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/>

一関市のトップページの「総合案内トップページへ」をクリック。画面上部の「産業振興」タブから農業委員会ページへお進みください。



編集後記

令和7年がスタートし、早4か月が過ぎようとしています。本年は巳年（蛇の苦手な自分ではありますが）一皮も二皮も脱皮し農業に携わる方々のバックアップをしていきたいと思えます。農業委員会共々「いわいの大地」を今年もよろしく願っています。

さて、編集委員も脱皮し新たなメンバーとなりました。広報作りは未経験の者がほとんどです。紙面作りには苦勞しそうですが、新たな視点を取り入れ、読みやすく楽しい「いわいの大地」を編集していきたいと思えます。もうすぐ本格的な農作業が始まります。今年の作物も豊かに実り皆様にとってより良い年になることを願っています。私たちが頑張つてまいります。

どうぞよろしく願っています。

編集委員長 小山 範輝

編集委員長 小山 範輝（川崎）  
副委員長 遠藤 真一（千厩）  
編集委員 阿部 久美子（一関）  
及川 治雄（花泉）  
及川 務司（大東）  
小野 修司（東山）  
鈴木 多修（室根）  
後藤 修（藤沢）

新  
いわいの大地  
編集委員

